

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成21年2月13日

【四半期会計期間】 第60期第1四半期(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

【会社名】 株式会社東京自動機械製作所

【英訳名】 TOKYO AUTOMATIC MACHINERY WORKS, LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 市川 孝

【本店の所在の場所】 東京都千代田区岩本町3丁目10番7号東自機ビル

【電話番号】 (03)3866-7171(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 谷口輝雄

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区岩本町3丁目10番7号東自機ビル

【電話番号】 (03)3866-7171(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役総務部長 谷口輝雄

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成20年8月13日に提出いたしました第60期第1四半期(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 財政状態の分析

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【注記事項】

(1株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

(訂正前)

回次		第60期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第59期
会計期間		自 平成20年 4月1日 至 平成20年 6月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日
売上高	(千円)	2,467,602	9,611,397
経常利益	(千円)	<u>37,804</u>	<u>320,903</u>
当期純利益又は四半期 純損失()	(千円)	<u>23,469</u>	<u>55,798</u>
純資産額	(千円)	<u>4,206,541</u>	<u>4,192,977</u>
総資産額	(千円)	<u>11,684,686</u>	<u>12,279,444</u>
1株当たり純資産額	(円)	<u>251.71</u>	<u>251.38</u>
1株当たり当期純利益 又は四半期純損失()	(円)	<u>1.64</u>	<u>3.89</u>
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	(円)		
自己資本比率	(%)	<u>30.9</u>	<u>29.38</u>
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	948,492	1,287,280
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	43,021	156,325
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	759,808	1,332,248
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	572,788	805,131
従業員数	(人)	351	349

(注) 1. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう、以下同じ。)は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第60期 第1四半期連結 累計(会計)期間	第59期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 6月30日	自 平成19年 4月1日 至 平成20年 3月31日
売上高 (千円)	2,467,602	9,611,397
経常利益 (千円)	68,126	259,306
当期純利益又は四半期 純損失() (千円)	578	25,556
純資産額 (千円)	4,196,645	4,156,508
総資産額 (千円)	11,678,538	12,242,975
1株当たり純資産額 (円)	251.20	249.28
1株当たり当期純利益 又は四半期純損失() (円)	0.04	1.78
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 (円)		
自己資本比率 (%)	30.86	29.22
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	948,492	1,287,280
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	43,021	156,325
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	759,808	1,332,248
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	572,788	805,131
従業員数 (人)	351	349

(注) 1. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう、以下同じ。)は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2 【事業の状況】

3 【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.1%減少し、66億7千6百万円となりました。これは、現金及び預金が2億3千2百万円、受取手形及び売掛金が2億9千1百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、50億7百万円となりました。これは、ソフトウェアが2千万円、投資有価証券が1億4千6百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.8%減少し、116億8千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.9%減少し、58億8千5百万円となりました。これは、短期借入金が8億2千万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が7億4百万円、前受金が7億8千2百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、15億9千2百万円となりました。これは、退職給付引当金が2千9百万円、役員退職慰労引当金が4百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、74億7千8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、42億6百万円となりました。これは利益剰余金が7千9百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が8千4百万円増加したことなどによります。

(訂正後)

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて9.1%減少し、66億7千6百万円となりました。これは、現金及び預金が2億3千2百万円、受取手形及び売掛金が2億9千1百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%増加し、50億1百万円となりました。これは、ソフトウェアが2千万円、投資有価証券が1億7千6百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.6%減少し、116億7千8百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.8%減少し、58億8千8百万円となりました。これは、短期借入金が8億2千万円増加したのに対し、支払手形及び買掛金が7億4百万円、前受金が7億8千2百万円それぞれ減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、15億9千2百万円となりました。これは、退職給付引当金が2千9百万円、役員退職慰労引当金が4百万円それぞれ増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.5%減少し、74億8千1百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.0%増加し、41億9千6百万円となりました。これは利益剰余金が5千7百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が8千4百万円増加したことなどによります。

第5 【経理の状況】

2 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)の四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)の四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、第60期の第1四半期の四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受け、改めてレビュー報告書を受領しております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	952,788	1,185,131
受取手形及び売掛金	1,652,172	1,943,230
商品及び製品	305,661	180,329
仕掛品	3,524,906	3,695,439
原材料及び貯蔵品	16,395	14,864
その他	237,302	332,231
貸倒引当金	12,432	6,338
流動資産合計	6,676,794	7,344,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,208,722	2,199,842
減価償却累計額	1,588,945	1,578,273
建物及び構築物(純額)	619,777	621,568
機械装置及び運搬具	2,547,548	2,587,353
減価償却累計額	2,203,322	2,204,354
機械装置及び運搬具(純額)	344,225	382,999
工具、器具及び備品	401,260	395,115
減価償却累計額	367,961	366,295
工具、器具及び備品(純額)	33,299	28,820
土地	1,476,723	1,476,723
有形固定資産合計	2,474,025	2,510,111
無形固定資産	92,365	71,389
投資その他の資産		
投資有価証券	1,611,107	1,464,594
その他	835,174	893,239
貸倒引当金	4,780	4,780
投資その他の資産合計	2,441,500	2,353,053
固定資産合計	5,007,891	4,934,554
資産合計	11,684,686	12,279,444

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,077,156	2,781,913
短期借入金	1,560,000	740,000
未払法人税等	30,489	77,835
前受金	1,663,352	2,445,480
賞与引当金	238,790	146,203
役員賞与引当金	-	8,800
品質保証引当金	107,363	84,613
その他	208,006	243,368
流動負債合計	<u>5,885,159</u>	<u>6,528,215</u>
固定負債		
長期借入金	150,000	150,000
退職給付引当金	1,249,285	1,219,356
役員退職慰労引当金	94,939	89,956
その他	98,759	98,938
固定負債合計	<u>1,592,985</u>	<u>1,558,251</u>
負債合計	<u>7,478,144</u>	<u>8,086,467</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	1,764,390	1,844,364
自己株式	32,681	32,492
株主資本合計	<u>3,141,990</u>	<u>3,222,152</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	469,000	384,976
繰延ヘッジ損益	731	208
評価・換算差額等合計	<u>469,731</u>	<u>385,185</u>
少数株主持分	594,819	585,639
純資産合計	<u>4,206,541</u>	<u>4,192,977</u>
負債純資産合計	<u>11,684,686</u>	<u>12,279,444</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	952,788	1,185,131
受取手形及び売掛金	1,652,172	1,943,230
商品及び製品	305,661	180,329
仕掛品	3,524,906	3,695,439
原材料及び貯蔵品	16,395	14,864
その他	237,302	332,231
貸倒引当金	12,432	6,338
流動資産合計	6,676,794	7,344,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,208,722	2,199,842
減価償却累計額	1,588,945	1,578,273
建物及び構築物(純額)	619,777	621,568
機械装置及び運搬具	2,547,548	2,587,353
減価償却累計額	2,203,322	2,204,354
機械装置及び運搬具(純額)	344,225	382,999
工具、器具及び備品	401,260	395,115
減価償却累計額	367,961	366,295
工具、器具及び備品(純額)	33,299	28,820
土地	1,476,723	1,476,723
有形固定資産合計	2,474,025	2,510,111
無形固定資産	92,365	71,389
投資その他の資産		
投資有価証券	1,579,830	1,402,996
その他	860,303	918,368
貸倒引当金	4,780	4,780
投資その他の資産合計	2,435,353	2,316,585
固定資産合計	5,001,744	4,898,086
資産合計	11,678,538	12,242,975

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,077,156	2,781,913
短期借入金	1,560,000	740,000
未払法人税等	34,239	77,835
前受金	1,663,352	2,445,480
賞与引当金	238,790	146,203
役員賞与引当金	-	8,800
品質保証引当金	107,363	84,613
その他	208,006	243,368
流動負債合計	<u>5,888,908</u>	<u>6,528,215</u>
固定負債		
長期借入金	150,000	150,000
退職給付引当金	1,249,285	1,219,356
役員退職慰労引当金	94,939	89,956
その他	98,759	98,938
固定負債合計	<u>1,592,985</u>	<u>1,558,251</u>
負債合計	<u>7,481,893</u>	<u>8,086,467</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	954,000	954,000
資本剰余金	456,280	456,280
利益剰余金	1,757,038	1,814,121
自己株式	32,681	32,492
株主資本合計	<u>3,134,638</u>	<u>3,191,909</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	469,000	384,976
繰延ヘッジ損益	731	208
評価・換算差額等合計	<u>469,731</u>	<u>385,185</u>
少数株主持分	<u>592,274</u>	<u>579,413</u>
純資産合計	<u>4,196,645</u>	<u>4,156,508</u>
負債純資産合計	<u>11,678,538</u>	<u>12,242,975</u>

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	2,467,602
売上原価	2,059,090
売上総利益	408,511
販売費及び一般管理費	1,409,647
営業利益	1,135
営業外収益	
受取利息	1,356
受取配当金	18,038
受取賃貸料	37,234
その他	10,079
営業外収益合計	66,708
営業外費用	
支払利息	7,766
不動産賃貸費用	17,859
その他	2,141
営業外費用合計	27,767
経常利益	37,804
特別損失	
固定資産除却損	22,384
たな卸資産廃棄損	10,700
その他	607
特別損失合計	33,691
税金等調整前四半期純利益	4,113
法人税等	15,089
少数株主利益	12,493
四半期純利益	23,469

(訂正後)

(単位：千円)

		当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高		2,467,602
売上原価		2,059,090
売上総利益		408,511
販売費及び一般管理費		1,409,647
営業損失()		1,135
営業外収益		
受取利息		1,356
受取配当金		18,038
投資有価証券評価益		30,321
受取賃貸料		37,234
その他		10,079
営業外収益合計		97,029
営業外費用		
支払利息		7,766
不動産賃貸費用		17,859
その他		2,141
営業外費用合計		27,767
経常利益		68,126
特別損失		
固定資産除却損		22,384
たな卸資産廃棄損		10,700
その他		607
特別損失合計		33,691
税金等調整前四半期純利益		34,434
法人税等		18,838
少数株主利益		16,174
四半期純損失()		578

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	4,113
減価償却費	35,823
退職給付引当金の増減額(は減少)	29,928
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,984
賞与引当金の増減額(は減少)	92,587
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8,800
品質保証引当金の増減額(は減少)	22,750
貸倒引当金の増減額(は減少)	6,094
受取利息及び受取配当金	19,394
支払利息	7,766
為替差損益(は益)	2,974
未収消費税等の増減額(は増加)	144,600
有形固定資産除却損	22,384
その他の流動資産の増減額(は増加)	53,831
売上債権の増減額(は増加)	291,057
たな卸資産の増減額(は増加)	43,671
仕入債務の増減額(は減少)	704,756
前受金の増減額(は減少)	782,129
預り金の増減額(は減少)	23,212
その他の流動負債の増減額(は減少)	1,330
小計	890,669
利息及び配当金の受取額	19,394
利息の支払額	7,766
法人税等の支払額	69,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	948,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	15,154
無形固定資産の取得による支出	23,904
投資有価証券の取得による支出	722
投資有価証券の売却による収入	379
貸付けによる支出	1,212
貸付金の回収による収入	119
その他の支出	8,700
その他の収入	6,173
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	820,000
自己株式の取得による支出	188
配当金の支払額	56,504
少数株主への配当金の支払額	3,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	759,808
現金及び現金同等物に係る換算差額	638
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	232,343
現金及び現金同等物の期首残高	805,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,572,788

(訂正後)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	34,434
減価償却費	35,823
退職給付引当金の増減額(は減少)	29,928
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,984
賞与引当金の増減額(は減少)	92,587
役員賞与引当金の増減額(は減少)	8,800
品質保証引当金の増減額(は減少)	22,750
貸倒引当金の増減額(は減少)	6,094
受取利息及び受取配当金	19,394
支払利息	7,766
為替差損益(は益)	2,974
未収消費税等の増減額(は増加)	144,600
投資有価証券売却及び評価損益(は益)	30,321
有形固定資産除却損	22,384
その他の流動資産の増減額(は増加)	53,831
売上債権の増減額(は増加)	291,057
たな卸資産の増減額(は増加)	43,671
仕入債務の増減額(は減少)	704,756
前受金の増減額(は減少)	782,129
その他の流動負債の増減額(は減少)	24,542
小計	890,669
利息及び配当金の受取額	19,394
利息の支払額	7,766
法人税等の支払額	69,451
営業活動によるキャッシュ・フロー	948,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	15,154
無形固定資産の取得による支出	23,904
投資有価証券の取得による支出	722
投資有価証券の売却による収入	379
貸付けによる支出	1,212
貸付金の回収による収入	119
その他の支出	8,700
その他の収入	6,173
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	820,000
自己株式の取得による支出	188
配当金の支払額	56,504
少数株主への配当金の支払額	3,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	759,808
現金及び現金同等物に係る換算差額	638
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	232,343
現金及び現金同等物の期首残高	805,131
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,572,788

【注記事項】

(1株当たり情報)

(訂正前)

1 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>251.71円</u>	1株当たり純資産額 <u>251.38円</u>

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>4,206,541</u>	<u>4,192,977</u>
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	<u>594,819</u>	<u>585,639</u>
(うち少数株主持分)	<u>(594,819)</u>	<u>(585,639)</u>
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	<u>3,611,722</u>	<u>3,607,337</u>
普通株式の発行済株式数(株)	14,520,000	14,520,000
普通株式の自己株式数(株)	171,311	170,068
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	14,348,689	14,349,932

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
1株当たり四半期純損失() <u>1.64円</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失() (千円)	<u>23,469</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	<u>23,469</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	14,349,297

(訂正後)

1 1株当たり純資産額

当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>251.20円</u>	1株当たり純資産額 <u>249.28円</u>

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	<u>4,196,645</u>	<u>4,156,508</u>
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	<u>592,274</u>	<u>579,413</u>
(うち少数株主持分)	<u>(592,274)</u>	<u>(579,413)</u>
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	<u>3,604,370</u>	<u>3,577,095</u>
普通株式の発行済株式数(株)	14,520,000	14,520,000
普通株式の自己株式数(株)	171,311	170,068
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	14,348,689	14,349,932

2 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益

当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
1株当たり四半期純損失() <u>0.04円</u>
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益の算定上の基礎

項目	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純損失() (千円)	<u>578</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	
普通株式に係る四半期純損失()(千円)	<u>578</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	14,349,297

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年2月10日

株式会社 東京自働機械製作所

取締役会 御中

東陽監査法人

指定社員 公認会計士 小林 良三 印
業務執行社員

指定社員 公認会計士 北島 緑 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社東京自働機械製作所の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社東京自働機械製作所及び連結子会社の平成20年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

会計処理の原則及び手続の変更に記載されているとおり、会社は当第1四半期連結会計期間より棚卸資産の評価方法及び一部製品の販売基準を変更している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。